

# 卷 末 資 料

資料 1

ヨーロッパにおける CEF 導入状況：調査対象国例

国名	外国語教育	日本語教育	自国語教育
ベルギー <sup>注1</sup> Belgium	◎ 成人教育 ○ 中等教育	◎ 成人教育	◎
フランス France	◎ 初等・中等教育	-	◎
ドイツ <sup>注2</sup> Germany	◎ 初等・中等・成人教育 ○ 高等教育	◎ 中等教育	◎
ハンガリー Hungary	◎ 初等・中等教育 ○ 高等・成人教育	◎ 中等教育	○ 高等・成人教育
アイルランド Ireland	○ 高等教育	○ 高等教育	◎ 移民への英語教育
オランダ The Netherlands	○	-	◎
スイス Switzerland	◎	○ 中等・成人教育	○ 成人教育
英国 <sup>注3</sup> The United Kingdom	◎	-	○

(2004年11月末までの調査結果に基づく)

- 注1 オランダ語共同体のみ  
注2 ノルトライン・ウエストファレン州のみ  
注3 スコットランドを除く

- ◎ 公的刊行物で記述されるなど、教育行政管轄機関の主導で、言語教育政策に取り入れられている。
- 国（州、共同体）の言語教育政策ではないが、方針、達成目標などに取り入れられている教育機関もある。
- 不明もしくは取り入れられていない。

## ヨーロッパにおける ELP 使用状況：調査対象国例

国名	外国語教育	日本語教育	自国語教育
ベルギー <sup>注1</sup> Belgium	○ 高等教育	-	-
フランス France	○	-	-
ドイツ <sup>注2</sup> Germany	◎ 初等教育 ○ 中等教育	-	-
ハンガリー Hungary	○ 初等・中等・成人教育	-	-
アイルランド Ireland	○ 中等・高等教育	○ 高等教育	○ 移民への英語教育
オランダ The Netherlands	○ 中等・高等・成人教育	-	-
スイス Switzerland	◎ 中等・高・成人教育	○ 中等・成人教育	○ 成人教育
英国 <sup>注3</sup> The United Kingdom	○ 中等・高等・成人教育	○ 初等教育	○ 成人教育

(2004年11月までの調査結果に基づく)

注1 オランダ語共同体のみ

注2 ノルトライン・ウエストファレン州のみ

注3 スコットランドを除く

- ◎ 公的刊行物で記述されるなど、言語教育政策として取り入れられ、使用されている。
- 国（州、共同体）もしくは教育機関で、推奨、紹介され、使用されている。
- 不明もしくは使用されていない。

## 認定 ELP リスト

認定番号	国/機関	開発者	対象	使用言語
1.2000	スイス	Swiss Conference of Cantonal Ministers of Education	青少年および成人	仏語、独語、伊語、英語
2.2000	フランス	Centre International d'Etudes Pédagogique, Sèvres	子供	仏語
3.2000	ロシア	Ministry of Education of the Russian Federation represented by Moscow State Linguistic University	中等教育後半	露語、英語
4.2000 <sup>1</sup>	ドイツ (ノルトライン＝ヴェ ストファーレン州)	Landesinstitut für Schule und Weiterbildung, Soest, Nordrhein-Westphalen	中等教育前半	LP：独語、英語、仏語 LB & D：独語
5.2000	フランス	Centre Régional de Documentation Pédagogique de Basse 5 Normandie	青少年および成人	LP：仏語、英語 LB&D：仏語
6.2000	EAQUALS /ALTE	European Association for Quality Language Services (EAQUALS) Association of Language Testers in Europe (ALTE)	成人	仏語、英語
7.2001	チェコ	Ministry of Education, Youth and Sport of the Czech Republic	中等教育前半 (11～15歳)	チェコ語、英語、独語、仏語
8.2001 <sup>2</sup>	英国	Centre for Information on Language Teaching and Research (CILT)	子供	英語
9.2001	英国	Centre for Information on Language Teaching and Research (CILT), for the Languages National Training Organisation (LNTO)	成人 (限定はしな いが特に職業訓練を目的とする)	LP：仏語、英語 LB&D：英語
10.2001 <sup>3</sup>	アイerland	Centre for Language and Communication Studies, Trinity College, Dublin, Ireland	中等教育	LP：英語、アイerland語 LB：アイerland語、仏語、 独語、西語、伊語 D：英語、アイerland語

11.2001 <sup>4</sup>	アイอร์แลนด์	Integrated Ireland Language and Training Ltd (IILT)	初等教育 (移民英語学習用)	英語
12.2001 <sup>5</sup>	アイอร์แลนด์	Integrated Ireland Language and Training Ltd (IILT)	中等教育 (移民英語学習用)	英語
13.2001a <sup>6</sup>	アイอร์แลนด์	Integrated Ireland Language and Training Ltd (IILT)	成人 (移民英語学習用) [Reception 1]	LP：仏語、英語、アイอร์แลนด์語 LB & D：英語
13.2001b <sup>7</sup>	アイอร์แลนด์	Integrated Ireland Language and Training Ltd (IILT)	成人 (移民英語学習用) [Reception 2: 13.2001aからの 継続]	LP：仏語、英語、アイอร์แลนด์語 LB & D：英語
14.2001 <sup>8</sup>	アイอร์แลนด์	Integrated Ireland Language and Training Ltd (IILT)	職業訓練 (移民英語学習用)	LP：仏語、英語、アイอร์แลนด์語 LB&D：英語
15.2001 <sup>9</sup>	ハンガリー	Centre National de l'Éducation Pubulique	中等教育	英語、独語、仏語、露語、西語、 伊語、スロバキア語
16.2001 <sup>10</sup>	ハンガリー	Centre National de l'Éducation Pubulique	初等教育	英語、独語、仏語、露語、西語、 伊語、スロバキア語
17.2001 <sup>11</sup>	ハンガリー	Centre National de l'Éducation Pubulique	成人	英語、独語、仏語、露語、西語、 伊語、スロバキア語
18.2001 <sup>12</sup>	オランダ	BVE Raad (Dutch Council for Vocational and Adult Education)	中等教育後半職業高校	LP：蘭語、英語、仏語、独語 LB&D：蘭語
19.2001	スウェーデン	In-Service Training Department, Uppsala University, on behalf of the Ministry of Education and Science, Sweden	職業訓練を含む中等教育後半、 成人教育	LP：スウェーデン語、英語 LB&D：スウェーデン語
20.2001	ポルトガル	Ministry of Education, Portugal	10～15歳	ポルトガル語
21.2001	ポルトガル	Ministry of Education, Portugal	中等教育後半	I&LP：ポルトガル語、英語、仏語 LB&D：ポルトガル語
22.2001	チェコ	Ministry of Education, Youth and Sport of the Czech Republic	11歳までの学習者	チェコ語
23.2001	チェコ	Ministry of Education, Youth and Sport of the Czech Republic	中等教育後半	チェコ語、英語、仏語、独語

24.2001	オーストリア			中等教育後半		
25.2002	イタリア (ウンブリア州)	MIUR: Direzione Generale Ufficio Scolastico Regionale Umbria		中等教育前半		伊語、英語、仏語、独語
26.2002	イタリア (ピエモンテ州)	Ministero dell'Istruzione dell'Università e della Ricerca, Piemonte		初等教育		伊語
27.2002	ロシア			言語教師、翻訳・通訳者		
28.2002	ロシア			初等教育		
29.2002	CercleS (European Association of Language Centres in Higher Education)	Centre for Language and Communication Studies, Trinity College, Dublin, Ireland		高等教育		英語、仏語 (英語、仏語以外のものも開発中)
30.2002	イタリア (ロンバルディア州)	Ministero dell'Istruzione, dell'Università e della Ricerca Ufficio Scolastico Regionale per la Lombardia		中等教育前半		LP: 伊語、仏語、英語、独語、西語 LB&D: 伊語
31.2002	ロシア			中等教育前半		
32.2002a <sup>13</sup>	ドイツ (テューリンゲン州)			初等教育		独語
32.2002b <sup>14</sup>	ドイツ (テューリンゲン州)			5～9年生		独語
32.2002c <sup>15</sup>	ドイツ (テューリンゲン州)			10～12年生		独語
33.2002	オランダ <sup>16</sup>	National Bureau on Modern Languages (NaB-MVT), het institute voor leerplanontwikkeling, SLO		9～12歳		英語
34.2002a	オランダ	National Bureau on Modern Languages (NaB-MVT), het institute voor leerplanontwikkeling, SLO		12～15歳		英語

34.2002b	オランダ	National Bureau on Modern Languages (NaB-MVT), het institute voor leerplanontwikkeling, SLO	15 歳以上	英語
35.2002	European Language Council	European Language Council (Brigitte Foster Vosicki)	高等教育	英語、仏語
36.2002	オランダ (CINOP <sup>17</sup> )		成人第2言語学習者	蘭語
37.2002 <sup>18</sup>	The Milestone Project	The Milestone Project 以下の5つの機関から成るプロジェクト	成人移民	LP：仏語、英語および各受入国の言語 LB&D：各受入国の言語
37.2002-FI	フィンランド	Helsinki City College of Technology, Helsinki City College of Culinary Art, Fashion and Beauty		
	ドイツ	Institute for Teacher Training Hamburg, Vocational School for Work - Technology, Vocational school for Foreign Languages, Vocational School for Health and Food		
	アイerland	Integrated Ireland Language and Training (IILT)		
	オランダ	Amsterdam Teleport (Techniek) - ROC, ROV van Amsterdam - Unit Educatie		
	スウェーデン	Komvux Örebro		
38.2003	ベルギー (フランス語圏)		初等教育	
39.2003	ベルギー (フランス語圏)		中等教育後半	
40.2003	イタリヤ		高等教育	
41.2003	北アイルランド		初等教育	
42.2003	スロバキヤ		11 ~ 15 歳	
43.2003	ギリシヤ		12 ~ 15 歳	

	フランス	ENS/CIEP/DIDIER	中等教育前半	仏語
44.2003	フランス		中等教育前半	仏語
45.2003	ゲルジア		15 歳以上	
46.2003	ドイツ (ハンブルグ市)		中等教育前半	独語
47.2003	トルコ		15 ～ 18 歳	
48.2003	ブルガリア、英国、フランス、ドイツ、イタリアの5か国および Sofia University の Modern Languages Department により開発		職業訓練	以下の5か国語で発行 48.2003 - BG ブルガリア語 48.2003 - EN 英語 48.2003 - FR 仏語 48.2003 - DE 独語 48.2003 - IT 伊語
49.2003 (8.2001 IT)	イタリア		初等教育	
50.2003	スペイン		3 ～ 7 歳	
51.2003	スペイン		8 ～ 12 歳	
52.2003	スペイン		12 ～ 18 歳	
53.2003	ブルガリア		6 ～ 10 歳	
54.2003	イタリア (トリノ州)		青少年および成人	
55.2004	チェコ		成人	
56.2004	トルコ (アンカラ大学)		成人	
57.2004	スロベニア		11 ～ 15 歳	
58.2004	オーストリア		10 ～ 15 歳	
59.2004	スペイン		成人	
60.2004	スウェーデン		6 ～ 11 歳	

61.2004	スウェーデン		12～16歳	
62.2004	ポーランド		10～15歳	
63.2004	オーストリア (CERNET <sup>19</sup> )		10～15歳	
64.2004	イタリア (プーリア州)		14～20歳	
65.2004	イタリア (ボルツァーノ州)		初等教育	2005年1月現在

注 この表は、欧州評議会ELPウェブサイトを (http://culture2.coe.int/portfolio/) の認定ELPリストに多少の情報の付け加えをしたものである。

LP : Language Passport (言語パスポート)  
 LB : Language Biography (言語学習記録)  
 D : Dossier (資料集)

children = 子供  
 young people/learners = 青少年  
 adults = 成人

- <sup>1</sup> <http://www.learn-line.nrw.de/angebote/portfolioよりダウンロード可能。>
- <sup>2</sup> [http://www.nacell.org.uk/resources/pub\\_cilt/portfolio.pdfよりダウンロード可能。](http://www.nacell.org.uk/resources/pub_cilt/portfolio.pdfよりダウンロード可能。)  
教師用指導書 (Teacher's Guide) [http://www.nacell.org.uk/resources/pub\\_cilt/teachers.pdfよりダウンロード可能。](http://www.nacell.org.uk/resources/pub_cilt/teachers.pdfよりダウンロード可能。)
- <sup>3</sup> [http://www.tcd.ie/CLCS/portfolio/ELP\\_network/IrishPostPrimaryELP.pdfよりプレビュー可能。](http://www.tcd.ie/CLCS/portfolio/ELP_network/IrishPostPrimaryELP.pdfよりプレビュー可能。)
- <sup>4</sup> <http://www.ilt.ie/publications/Primary%20ELP%20enlarged.pdfよりダウンロード可能。>
- <sup>5</sup> <http://www.ilt.ie/publications/Secondary%20ELP%20extended.pdfよりダウンロード可能。>
- <sup>6</sup> <http://www.ilt.ie/publications/Reception%20Portfolio%20final.pdfよりダウンロード可能。>
- <sup>7</sup> <http://www.ilt.ie/publications/Reception%20Portfolio%20Final.pdfよりダウンロード可能。>
- <sup>8</sup> <http://www.ilt.ie/publications/Fast%20track%20and%20pre-vocational%20portfolio%20final.pdfよりダウンロード可能。>
- <sup>9</sup> <http://www.om.hu/main.php?folderID=288&ctag=articlelist&iid=1&articleID=55よりダウンロード可能。>
- <sup>10</sup> <http://www.om.hu/main.php?folderID=288&ctag=articlelist&iid=1&articleID=1124よりダウンロード可能。>
- <sup>11</sup> <http://www.om.hu/main.php?folderID=288&ctag=articlelist&iid=1&articleID=1065よりダウンロード可能。>
- <sup>12</sup> <http://www.europeestaalportfolio.nl/よりダウンロードが可能になる予定。>
- <sup>13</sup> [http://www.thueringen.de/tkm/hauptseiten/grup\\_presse/sprachen/index.htmよりダウンロード可能。](http://www.thueringen.de/tkm/hauptseiten/grup_presse/sprachen/index.htmよりダウンロード可能。)
- <sup>14</sup> [http://www.thueringen.de/tkm/hauptseiten/grup\\_presse/sprachen/index.htmよりダウンロード可能。](http://www.thueringen.de/tkm/hauptseiten/grup_presse/sprachen/index.htmよりダウンロード可能。)
- <sup>15</sup> [http://www.thueringen.de/tkm/hauptseiten/grup\\_presse/sprachen/index.htmよりダウンロード可能。](http://www.thueringen.de/tkm/hauptseiten/grup_presse/sprachen/index.htmよりダウンロード可能。)
- <sup>16</sup> <http://www.europeestaalportfolio.nl/よりダウンロードが可能になる予定。>
- <sup>17</sup> Centrum Voor Innovatie Van Opleidingen (Centre for the Innovation and Training)
- <sup>18</sup> <http://www.eu-milestone.de/index.php?page=subcat&sid=196&vsp=1より各国版ダウンロード可能。>
- <sup>19</sup> Central European Regional Network for Education Transfer

資料 4

各国の学校教育における日本語公的資格試験一覧

1. France フランス

試験名 (位置づけ)	Baccalaureat バカロレア 国の高等学校卒業資格試験。この資格により大学に無試験入学できる
対象	第1、第2、または第3外国語として日本語を学習した高校生。高校で授業を受けていなくても受験は可能。
形態	第1外国語の場合は筆記。第2外国語の場合は、理科系、経済系、文系かによって筆記または口頭。第3外国語の場合は、口頭。
時間	口頭試験は20分。筆記の場合は、3時間。
レベル基準	筆記試験の場合は、レベル基準は特にない。第3外国語の場合は、習得すべき文法項目、漢字リストの規定はある(1987年から変更されていない)。
内容	口頭試験 ① 10分間、テキストについての質問。受験生は各自学習した八つのテキストを持参、試験官がその場で一つを選択。準備時間20分間。 ② 10分間、自由会話。絵、写真等を用いて語らせることが多い。 筆記試験 読解問題と記述式の問題の両方を含む。 読解10点、記述式問題10点(20点満点) 例：(2003年度、第1外国語試験、経済、理科系、3時間) 皿海達哉著『にせまつり』より「不思議な客」
試験開始年度	1970年代後半
受験者数	不明
各言語受験者数順位	第1外国語 1. 英語、2. ドイツ語、3. スペイン語、4. イタリア語 第2外国語 1. スペイン語、2. ドイツ語、3. 英語、4. イタリア語 第3外国語 1. イタリア語、2. スペイン語、3. ロシア語、4. ドイツ語、 5. ポルトガル語

教育省統計 <http://www.education.gouv.fr/stateval/rers/repere.htm>  
 過去問入手先：La maison des examens, Service intercademique des examens et concours  
<http://www.siec.education.fr>  
 2002年度の第2外国語文系・理系の問題は、  
<http://www.ac-bordeaux.fr/WEB/compedag/pedag/program/japonS2.pdf>

2. Germany ドイツ

試験名 (位置づけ)	Abitur アビトゥア (大学入学資格試験)
対象	通常、高校で第2または第3外国語として日本語を学習した高校生
形態	筆記・口頭 (ベルリンでは2005年より筆記試験開始。受験者は、アビトゥアの他の科目との関連で、筆記か口頭かを選ぶ)

時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルトライン＝ヴェストファーレン州の例 筆記 180分 口頭 60分 (準備時間 30分、試験 30分)</li> <li>・ベルリン州の例 口頭 40分 (準備 20分+試験 20分)</li> </ul>
レベル基準	B1 (Threshold) レベル
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルトライン＝ヴェストファーレン州の例 筆記：テーマ例「学歴偏重社会」(2004年) 第1部 テキスト内容の要約 第2部 ドイツと日本の学校制度の比較－作文 第3部 自分の学校生活について作文 口頭：テーマ例「外来語について」「日本の学校」(2004年)</li> <li>・ベルリン州の例 口頭： 第1部：テキストに基づく質問 第2部：説明や意見を求める質問 テーマは1～3学期目(12年生前半～13年生後半)の学習内容から一つと第4学期目(13年生後半)から一つ、計二つ 〔四つのテーマ分野と各分野の必修項目〕 芸術 - 文学、造形 歴史 - 江戸時代、明治時代 政治経済 - 戦後の政治と経済システム、21世紀の構造問題 社会 - 職業生活、家庭生活</li> </ul>
試験開始年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルトライン＝ヴェストファーレン州：2004年</li> <li>・ベルリン州：1994年</li> </ul>
受験者数(2004年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルトライン＝ヴェストファーレン州：筆記 2人 口頭 11人</li> <li>・ベルリン州：16人 ・ドイツ全体：34人</li> </ul>
各言語受験者数順位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルトライン＝ヴェストファーレン州(2002/03) 1. 英語 2. フランス語 3. スペイン語 4. ラテン語 5. イタリア語 (日本語はこの翌年から実施)</li> </ul>

情報源：州文部大臣常設会議(Kultusministerkonferenz：KMK) 日本語アビトゥア基準

### 3. Hungary ハンガリー

試験名 (位置づけ)	Érettségi vizsga 大学入学資格試験(中等教育修了試験) (2005年度より大学入試制度改革が導入、出題基準が変更になる)
対象	高校で第2または第3外国語として日本語を学習した高校生
形態	筆記・口頭試験
時間	<p>筆記試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①文法及び語彙テスト 90分、辞書持ち込み不可</li> <li>②900～1200字の文章を日本語からハンガリー語へ翻訳、辞書持ち込み可、90分</li> </ul> <p>口頭試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①10～15行の日本語の文章を読み上げ、その後ハンガリー語で要旨をまとめる</li> <li>②日常生活や授業で学習済みの文化的テーマについて試験官と5～10分の会話(準備時間なし)</li> </ul>
レベル基準	日本語能力試験3級相当

内容	筆記試験出題範囲：ひらがな、カタカナ、初級漢字 300 字（読み書き能力） 口頭試験会話テーマ（以下のものから選択）：①人と社会（家族・祭・友人・愛） ②周辺環境（居住地、首都、交通、ハンガリーと日本の地理・社会、宗教、習慣、日常生活） ③人と自然（天候、季節、植物、動物） ④学校（学校生活、ハンガリーと日本の教育制度、進路） ⑤健康、病気（病気、事故、怪我、病院、健康な生活） ⑥食生活（ハンガリーと日本の習慣） ⑦日常生活（買い物、貨幣、暮らし、アルバイト、就職、職場） ⑧旅行（文通、郵便、旅行計画、宿泊予約、両替） ⑨余暇（趣味、スポーツ、娯楽） ⑩文化教養（文学、伝統、祭、諺）
試験開始年度	1995 年 11 月にハンガリー教育省認可による出題基準が制定された
受験者数（2004 年度）	24 名（高等学校 6 校にて）
受験者数順位	不明

ハンガリー教育省認可出題基準より（A Művelődési és Közoktatási Minisztérium 1995. november 6-án kelt 57801/95/XII. sz. leirata）

#### 4. Ireland アイルランド

試験名 （位置づけ）	Leaving Certificate Examination 履修認定試験 （大学入学資格試験）
対象	後期中等教育（シニア課程）修了時、外国語の選択科目
形態	筆記、聴解、口頭
時間	筆記：2.5 時間 聴解：40 分 口頭：15 分
レベル基準	Higher Level と Ordinary Level の二つのレベルがある Higher Level は日本語能力試験 3～4 級、CEF レベル A2 終了程度に相当するが、これは正式なレベル基準ではない
内容	Higher Level 全体の点数配分（400 点満点）：筆記 55%（読解 30%、作文 25%）、 聴解 20%、会話 25% 文字：ひらがな、カタカナ、漢字 100（非公開リストあり） Ordinary Level 全体の点数配分：筆記 50%（読解 30%、作文 20%）、聴解 25%、会話 25% 文字：ひらがな、カタカナ、漢字 100（非公開リストあり） 筆記： Higher Level 1. 読解 A：情報読み取り（漢字の読みを含む） 2. 読解 B：内容理解（漢字の読みを含む） 3. 読解 C：内容理解 4. 文化知識：与えられたトピックに関して英語で解答 5. 作文 A：二つのトピックから一つ選ぶ 6. 作文 B：二つのトピックから一つ選ぶ Ordinary Level 1. 読解 A：情報読み取り 2. 読解 B：内容理解（漢字の読みを含む） 3. 読解 C：内容理解 4. 作文：三つのトピックから一つ選ぶ 口頭： ①一般的な Q&A 5 分 ②与えられたトピックに関して（準備 1 分、発表 1 分、Q&A 3 分） ③与えられた絵に関して（準備 1 分、発表 1 分、Q&A 3 分）

試験開始年度	1998 年
受験者数 (2004 年度)	Higher Level : 28 人 Ordinary Level : 3 人
各言語受験者数順位	2003 年度 Higher Level (アイルランド語、英語および古典語を除く言語科目順位) 1. フランス語 2. ドイツ語 3. スペイン語 4. アラビア語 5. イタリア語 6. ロシア語 7. 日本語 2003 年度 Ordinary Level (日本語に関する情報がないため不明)

過去の試験問題、採点基準 : State Examinations Commission (<http://www.examination.ie/>) よりダウンロード可能

## 5. The United Kingdom 英国

試験名 (位置づけ)	General Certificate of Secondary Education : GCSE (中等教育修了試験)
対象	16 歳、義務教育修了時、一般にも開かれている
形態	筆記・口頭
時間	50 分 + 55 分 + 75 分
レベル基準	漢字 200 字、日本語能力試験 4 級レベル相当
内容	試験 1 聴解 音と絵を合わせる 試験 2 口頭 トピックの中から三つ異なるものを選んで会話 試験 3 読解 絵と文字、短い文章 試験 4 作文 はがき、作文 1 と 3 は続けて行う。各試験 25% の比重
試験開始年度	2003 年より新シラバスによる試験が行われ、口頭試験が始まった
受験者数	(2004 年度) 437 名 口頭試験無しの受験者数 620 名
各種言語受験者数 順位	1. フランス語 2. ドイツ語 3. スペイン語 4. ウルドゥ語 5. イタリア語 6. 中国語…13. 日本語
試験名 (位置づけ)	General Certificate of Education, Advance Level : A-level (大学入学資格試験) 1 年目の AS 試験と 2 年目の A2 試験を合わせる
対象	17、18 歳、高校卒業時、一般にも開かれている
形態	筆記
時間	AS : 3 時間 A2 : 3 時間
レベル基準	AS 漢字 200 字、A2 漢字 200 字 (GCSE からの合計 600 字) 日本語能力試験 3 級レベル相当
内容	AS ①読み書き 20% 文章題二つ、文法、漢字、内容に関する質問 ②翻訳 10% 和文英訳 ③作文 20% 文章を読んで、それについての作文 A2 ①読み書き 20% 文章についての質問、英文和訳 ②課題に基づく作文 30% 地理、歴史、社会、または芥川龍之介、 星新一、ラフカディオ・ハーンの課題の中から作文を二つ

試験開始年度	2001年より新シラバスによる試験が行われている。
受験者数	(2004年度) AS 452名 A2 299名
各言語受験者数順位	1. フランス語 2. ドイツ語 3. スペイン語 4. 中国語 5. イタリア語 6. ウルドゥ語 7. ロシア語 8. 日本語

出題基準、過去問の入手先：Edexcel 試験機関 <http://www.edexcel.org.uk>

## 執筆担当・協力者

### —執筆者—

大島弘子	フランス パリ第7大学	フランス (2章の2) 1章の2
小木曾左枝子	アイルランド ダブリン大学トリニティカレッジ	アイルランド (2章の5) 1章の4
櫻井直子	ベルギー ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー (2章の1) 1章の2、3章
佐藤紀子	ハンガリー ブダペスト商科大学	ハンガリー (2章の4)
田中和美	英国 ロンドン大学東洋アフリカ研究学院	英国 (2章の8) 1章の3、3章、英文要旨
松尾馨	ドイツ デュースブルク-エッセン大学	ドイツ (2章の3) 1章の1
スルツベルゲル- 三木佐和子	スイス ギムナジウム・ブルグドルフ	スイス (2章の7)
吉岡慶子	オランダ ライデン大学	オランダ (2章の6) 1章の3

### —各国記事執筆者—

猿渡晶子	マールブルク大学	ドイツ (2.3.5)
クラフト増井良子 (共著)	ライデン大学	オランダ (2.6.5)
コスラ恭子 (共著)	ライデン大学	オランダ (2.6.5)
飯塚晶子 (共著)	キング・エドワード VII スクール	英国 (2.8.6)

### —各国協力者—

アイルランド	ウルスラ・ツイママン 織田智恵 黒田いずみ
オランダ	亀田佳代子
スイス	長嶺孝子 村野千江
ドイツ	磯洋子 大和田邦子
ハンガリー	セーカーチ・アンナ
ベルギー	ピーター・クールス

### —編集担当—

大島、小木曾、櫻井、田中